

競技上の確認事項及び感染症防止対策について

- 1 開催期日 令和4年6月26日(日)
- 2 会場 オガールアリーナ 紫波郡紫波町紫波中央駅前 2-3-12 TEL 019-681-1256
- 3 開館 午前9時
入館時は必ず【健康チェックシート】を提出すること。(健康チェックシートは別に添付する)
エントリーしたベンチスタッフ・随行審判員は、変更の有無にかかわらず受付時にチームスタッフ変更届を提出すること。但し、選手の変更は番号を含め一切認めない。
- 4 開会式・表彰 開会式は行わない。但し、午前9時30分より本部席前に於いて代表者会議及び随行審判員ミーティングを行うので、各チーム代表者及び随行審判員は集合すること。
閉会式は行わず、表彰はコート表彰とし、男子は1位～3位までを表彰する。
- 5 大会使用球 男子 ミカサ製カラーボール「V300W」
- 6 競技開始時間 第1試合のプロトコール開始時間は午前10時45分
全試合追い込み方式とし、第2試合以降は、前の試合終了後20分後のプロトコールとする。
- 7 エントリー 試合毎のエントリー(コンポジ)は、必ず受付時に配布する用紙を使用すること。それ以外のものは受け取らない。配布したコンポジから15名以内を選び、出場しない選手の番号、名前を横線で消して、第1試合は代表者会議終了後速やかに、第2試合以降は前の試合の第1セット終了前までに受付へ提出すること。
試合毎にエントリーした選手以外の構成メンバーは、ベンチ入りはできるが試合への参加はできない。また、服装はチーム役員と同じが望ましいが、トレーニングウェアでも良い。特に規定しないが、ユニホームは不可とする。
- 8 コートアシスタント(補助役員) 競技運営を円滑に進めるため、各チームに補助員(ラインジャッジ・点示)の協力をお願いする。
各試合のコートアシスタントは次の通りとする。
第1試合は、巖きたかみ・Vabo から各3名、第2試合以降は前の試合の敗者から6名、S-5は決勝戦進出の両チームから、決勝戦はS-5の両チームからそれぞれ3名とする。
但し、随行審判員についてはこの限りではない。審判委員長の指示に従うこと。
(コートアシスタントの服装は、短パン及び素足は認めない)
- 9 コートの使用 ゲーム中、フリーゾーン以外でのランニングやストレッチは許可するが、ボールを使った練習は認めない。ゲーム間においては監督同士の話し合いにより指示があるまで自由に練習することを認める。
- 10 感染防止対策 (1) 今大会は無観客開催とし、会場への立ち入りは大会役員、チーム関係者(ベンチスタッフ、エントリー選手)のみとする。
(2) 入場時には受付へ【健康チェックシート】(大会当日の体温、大会前2週間における健康状態)を必ず提出すること。また、入館時は必要に応じて検温を行うので、係の指示に従うこと。【健康チェックシート】を提出しない場合、館内への入場はできない。
(3) 館内では原則として常時マスクを着用すること。また、手洗い、手指消毒などの基本的感染症防止対策をこまめに行うこと。

- (4) 試合中も、コートでプレーしている選手以外は常時マスクを着用し、待機時やベンチでは極力座席を空けること。なお、ベンチやアップゾーンからの声を出しての応援は出来ない。
- (5) コートアシスタント、審判員は必ずマスクを着用すること。また、審判員は飛沫防止として【ホイッスルカバー】を装着しても良い。
- (6) 試合前後の選手同士及びチームキャプテン(ゲームキャプテン)からの審判員への握手は行わない
- (7) ボール等の競技用具は試合終了後毎に競技委員が消毒作業を行うが、ベンチについてはチームに消毒作業の協力をお願いするので、チェンジコート時や試合終了後は、消毒作業を行ってからコートを明け渡すこと。
- (8) チームの飲み物の空き容器、ゴミ等は館内に置かず、チームの責任として必ず持ち帰ること。また、アイシング等に使用した氷をトイレや洗面台に投棄しないこと。
- (9) チーム責任者は、参加する選手・スタッフ・関係者の健康状態を把握し、体調管理を徹底させること。
- (10) 大会前日(会場入り前)までに陽性者や濃厚接触者等が確認された場合、その該当者は今大会への参加は認めない。
- (11) 大会当日、体調不良や発熱が疑われる場合は、その該当者と他選手・スタッフを接触させないよう隔離し、該当者を速やかに医療機関へ受診させる。しかし、該当者が PCR 検査を受診することになった場合は、そのチームは参加を取りやめ、自宅待機をし、保健所の指示を待つ。

11 その他

- (1) ベンチスタッフの服装について
 - ① ジャケットを着用するか、統一された服装で襟付きのものを着用すること。
 - ② 公認メーカー以外のものを着用している場合、ベンチ入りは認めるが、公認メーカー製のウェアの着用をお願いする。
- (2) アンダーウェアは、ユニホームの襟や裾、首等からはみ出してはならない。
- (3) 会場使用については、下記に留意し係の指示に従うこと。
 - ① アリーナ・トイレ・更衣室等使用を指定された場所以外は立ち入り禁止とする。
 - ② 上履き、外履きの区別を厳格にし、土足は絶対に禁止する。
 - ③ 会場の施設、設備を破損・汚損した場合は、直ちに大会本部へ申し出ること。
 - ④ 貴重品の管理は各チームで責任をもって管理すること。
 - ⑤ オガールベース北側宿泊者用駐車場及びオガールプラザ前無料駐車場は利用しないこと。両駐車場に駐車した車両は、速やかに移動すること。
 - ⑥ オガールイン(宿泊施設)では、土日、祝日の昼時間帯で、ランチバイキングを行っており、チーム・選手はラウンジを使用できない。(ランチ バイキング利用する場合は除く) 日曜日は特に混み合うため、一般利用客への迷惑とならないように注意すること。チーム・選手の飲食は、アリーナ2階ギャラリー若しくはオガール広場(緑地帯)を利用すること。
 - ⑦ 退館時は体育館の美化・清掃のご協力をお願いする。

審判上の確認事項

- 1、本大会は、2022年度公益財団法人日本バレーボール協会9人制競技規則を適用する。また、一部マスタース特別ルールを実施する。(1 試合のベンチ入り選手は18名以内、試合への出場は15名以内、選手交代は1セット6回、6人を限度)
- 2、全試合すべて3セットマッチのワンボールシステムとする。
- 3、選手のユニフォームは清潔で、ジャージ・パンツのデザインと色はチームで統一されなければならない。
- 4、サービスオーダー票は、公式練習終了までに提出すること。
- 5、タイムアウトは、監督が公式ハンドシグナルを示して要求すること。監督が不在の場合は、ゲームキャプテンだけが要求できる。
- 6、選手交代の要求とは、中断の間に、プレーする準備(ユニフォーム姿)のできた交代選手が選手交代ゾーンに入ることをいう。負傷による選手交代やセット開始前での選手交代を除いて、監督は選手交代のハンドシグナルを示す必要はない。
2組以上の選手交代を同時にするときは、すべての交代選手が同時に選手交代ゾーンに入らなければならない。
- 7、監督は、試合を妨げたり遅らせたりしなければ、サイドラインの後方では立ちながらも歩きながらも指示をだすことができる。
- 8、ボールの全体または一部が、許容空間外側のネットの垂直面を越えて、相手側のフリーゾーンに行った場合、チームに許された接触回数の中かで、以下の条件のもと、ボールを取り戻すことができる。
 - (1) ボールの全体または一部は、再びコートと同じ側の許容空間外から ネット垂直面を越えて取り戻すこと。
 - (2) 選手は相手側のフリーゾーン内でプレーすること。